

2023年11月10日

各位

会社名 ミナトホールディングス株式会社
代表者 代表取締役会長兼グループCEO 若山 健彦
(コード: 6862、東証スタンダード)
問合せ先 常務取締役 CFO 三宅 哲史
(TEL 03-5733-1710)
<https://www.minato.co.jp/>

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2023年5月19日に公表した2024年3月期(2023年4月1日~2024年3月31日)の業績予想を下記の通り修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2024年3月期通期連結業績予想数値の修正(2023年4月1日~2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 23,000	百万円 900	百万円 850	百万円 1,450	円 銭 194.49
今回修正予想(B)	20,700	1,170	1,105	1,480	197.64
増減額(B-A)	△2,300	270	255	30	—
増減率(%)	△10.0	30.0	30.0	2.1	—
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	22,599	810	895	590	78.42

2. 修正の理由

2024年3月期通期連結業績予想につきましては、デジタルデバイスのセグメントにおいて大手サーバー、パソコン、スマートフォン等の需要回復が遅れていることに加え半導体メモリ市況価格の下落も続いていることやICTプロダクツにおけるデジタル関連機器需要の減退等により減収を見込む一方で、デジタルエンジニアリングのROM書込みサービス事業が大きく伸張し当第2四半期連結累計期間において同セグメントが大幅な増収増益となったこと、さらに今後の需要拡大に備えた大規模な設備投資が計画通り進捗していることを鑑み、売上高20,700百万円、営業利益1,170百万円、経常利益1,105百万円と、それぞれ修正いたしました。

また、当社グループの取引先であるFCNT株式会社による民事再生手続き開始申し立てを受け、当第1四半期において特別損失(貸倒引当金繰入額および棚卸資産評価損)259百万円を計上しておりますが、上記の通り営業利益及び経常利益の増益を見込むこと、当第1四半期に連結子会社で

あるクレイトソリューションズの当社が保有する全株式を譲渡したことから関係会社株式売却益1,278百万円を計上したことから、親会社株主に帰属する当期純利益は1,480百万円に修正いたしました。

なお、本業績予想の修正に伴う年間配当予想（12.0円）の変更はございません。

※上記の予想は、本資料の日付時点において入手可能な情報による判断及び仮定を前提にしており、実際の業績等は今後様々な要因により、当該予想値と異なる結果となる可能性があります。

以 上